



病院名 岩手医科大学附属病院  
都道府県名 岩手県

## 都道府県の情報

都道府県内の総人口  
がん死亡者数 (%)  
高齢化率

1,189,670人 (2023年1月1日)  
4,521人 ( 約0.4% )  
34 %



2019年9月

紫波郡矢巾町（盛岡市中心部から南へ13km）に新築移転

特定機能病院  
都道府県がん診療連携拠点病院  
病床数：1000床

【化学療法センター】 移転後 18床 → 30床に増床



ニューヨーク・タイムズ紙

「2023年に行くべき52カ所」に

「盛岡市」が選ばれました！！





病院名 岩手医科大学附属病院

都道府県名 岩手県

## 都道府県内のがん患者の状況(死亡者数)

悪性新生物による死亡者数：4,523人

総死亡者数に占める割合：25.7% ※全国：26.5%

→昭和59年以降 死亡原因第1位

(平成23年東日本大震災津波による死不慮の事故(を除く)

<死亡数・合計> 県)

[単位：上段(人)、下段(人口10万対)]

	S60 (1985)	H7 (1995)	12 (2000)	17 (2005)	22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)	25 (2013)	26 (2014)	27 (2015)	28 (2016)	29 (2017)	30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
悪性新生物	2,266 (158.1)	3,238 (228.1)	3,591 (253.6)	4,089 (295.2)	4,322 (326.2)	4,273 (326.4)	4,241 (326.5)	4,296 (333.0)	4,307 (336.5)	4,404 (345.5)	4,521 (358.0)	4,621 (370.0)	4,446 (360.3)	4,471 (366.8)	4,581 (380.7)	4,523 (380.4)
脳血管疾患	2,063 (143.9)	2,225 (156.7)	2,091 (147.7)	2,229 (160.9)	2,126 (160.5)	2,360 (180.3)	2,144 (165.1)	2,076 (160.9)	2,078 (162.3)	1,927 (151.2)	1,909 (151.1)	1,944 (155.6)	1,989 (161.2)	1,940 (159.1)	1,876 (155.9)	1,862 (156.6)
心疾患	1,944 (135.6)	1,815 (127.9)	1,923 (135.8)	2,480 (179.1)	2,683 (202.5)	2,870 (219.3)	2,848 (219.2)	2,731 (211.7)	2,810 (219.5)	2,863 (224.6)	2,957 (234.1)	2,917 (233.5)	2,928 (237.3)	2,902 (238.1)	2,731 (227.0)	2,864 (240.9)

総死亡数	10,073	12,043	12,517	14,638	15,756	22,335	16,072	15,969	16,274	16,502	16,959	17,232	17,390	17,826	17,204	17,631
------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

第3次岩手県がん対策推進計画(H30年度～R5年度)より抜粋



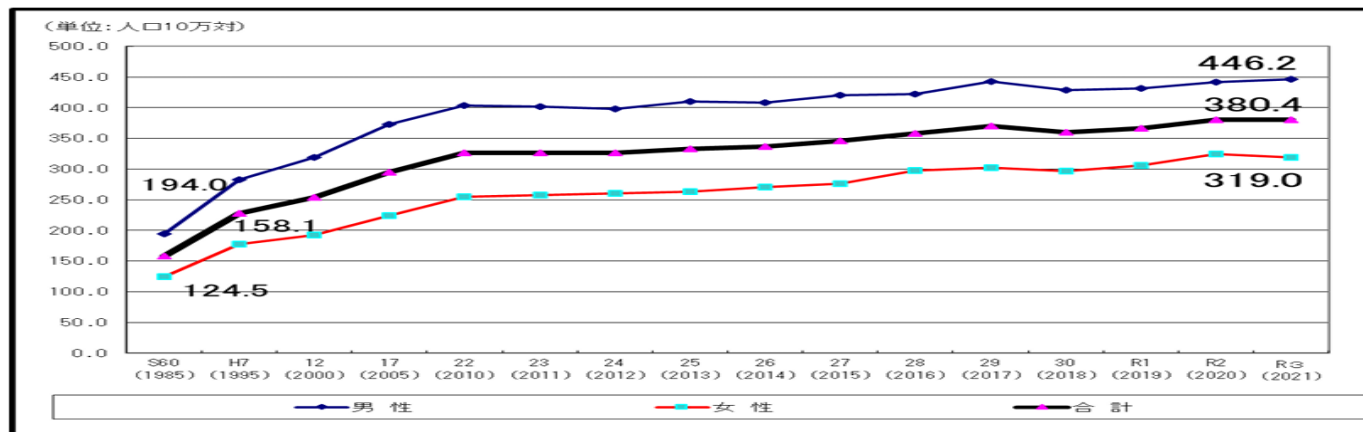
病院名 岩手医科大学附属病院

都道府県名 岩手県

## 都道府県内のがん患者の状況(粗死亡率)

がんの粗死亡率：380.4(人口10万対) ※全国：310.7  
→高齢化の進展により年々増加

【がんによる粗死亡率の推移(岩手県・男女別)】





病院名 岩手医科大学附属病院

都道府県名 岩手県

## 都道府県内のがん患者の状況(男女別罹患率)

【男性】 ①大腸がん、②胃がん、③肺がん

【女性】 ①乳がん、②子宮がん、③大腸がん

【がん年齢調整罹患率の年次推移(部位別:男性)】

	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)
胃がん	74.2	74.1	72.0	81.2	66.2	77.4	71.6	62.8	63.8
大腸がん	96.4	94.3	94.3	109.3	98.5	104.4	98.2	99.3	102.2
肺がん	54.3	52.4	54.8	59.7	56.5	56.3	54.4	54.5	58.9
肝がん	24.1	22.3	20.2	18.9	22.1	21.4	17.9	18.4	18.6

【がん年齢調整罹患率の年次推移(部位別:女性)】

	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)
胃がん	25.2	26.8	24.7	29.3	25.9	29.2	24.5	23.1	22.9
大腸がん	49.6	54.0	52.9	60.5	60.1	62.3	53.4	57.6	58.8
肺がん	17.3	18.6	15.7	18.2	21.7	20.1	24.4	20.9	23.5
肝がん	7.1	5.8	5.5	5.3	6.1	5.6	5.9	4.6	4.8
子宮がん	52.3	52.4	56.2	56.9	53.8	73.7	65.4	70.2	78.8
乳がん	77.1	81.2	94.3	100	104.6	112.6	100.8	110.6	107.5

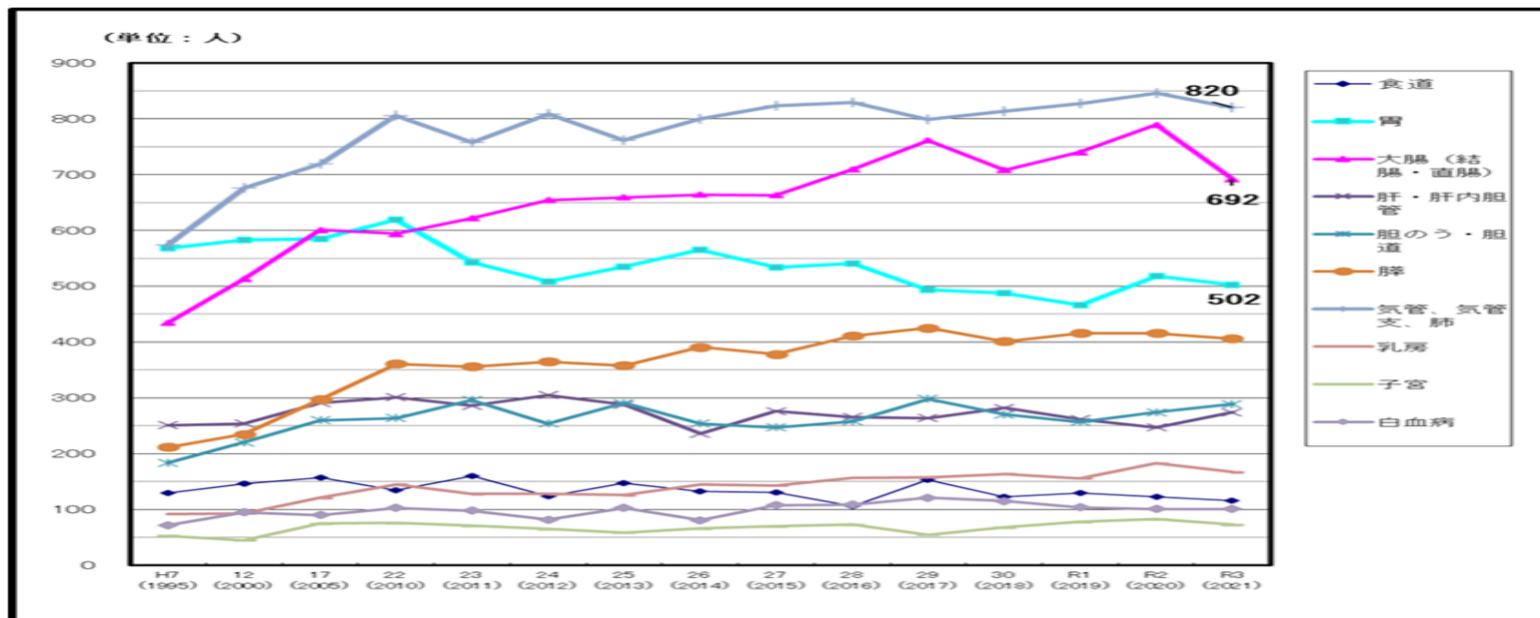


病院名 岩手医科大学附属病院

都道府県名 岩手県

# 都道府県内のがん患者の状況(死亡者部位別)

① 気管・気管支・肺：820人、② 大腸：692人、③ 胃：502人  
【主ながん(部位別)による死亡数(実数)の推移(岩手県・統計)】





病院名 岩手医科大学附属病院

都道府県名 岩手県

## 都道府県内のがん患者の状況(死亡者部位・男女別)

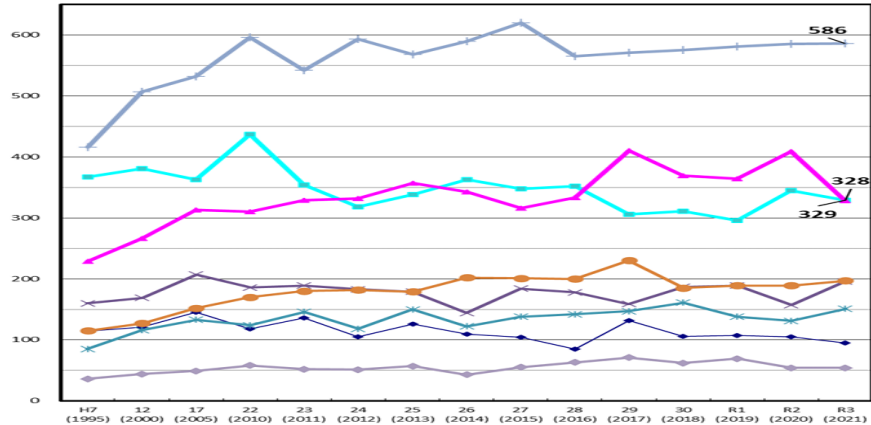
【男性】 ① 気管・気管支・肺、② 胃、③ 大腸

【女性】 ① 大腸、② 気管・気管支・肺、③ 胃

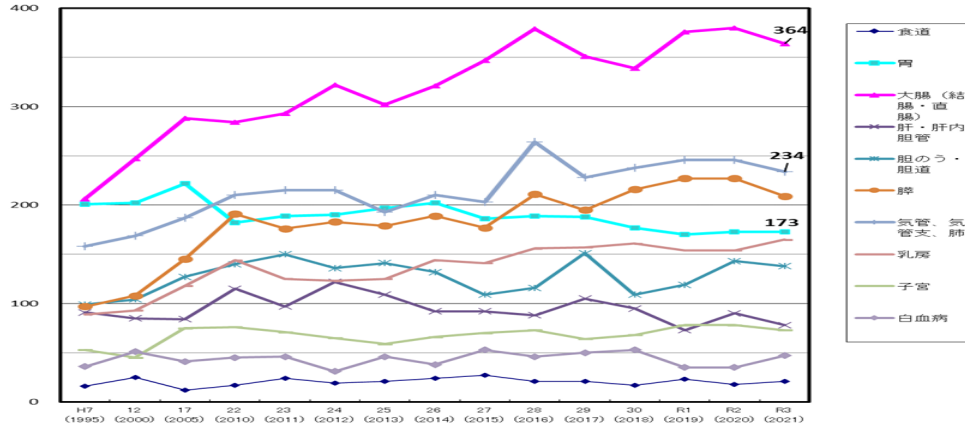
【主ながん(部位別)による死亡数(実数)の推移(岩手県・男女別)】

【男性】

(単位:人)



【女性】



第3次岩手県がん対策推進計画(H30年度~R5年度)より抜粋



病院名 岩手医科大学附属病院  
都道府県名 岩手県

## 都道府県内のがん患者の状況(死亡年齢別)

60歳以上：4,252人 ※総計4,523人

→高齡のがん患者が顕著

【がんによる死亡数（実数）の推移（岩手県・年齢別）】

<死亡数・全体>

[単位：人]

	H7 (1995)	12 (2000)	17 (2005)	22 (2010)	23 (2011)	24 (2012)	25 (2013)	26 (2014)	27 (2015)	28 (2016)	29 (2017)	30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
0-9歳	5	5	1	7	4	2	1	3	2	0	1	3	3	3	3
10-19歳	11	2	5	2	4	2	4	2	2	4	7	2	3	2	1
20-29歳	9	15	9	7	3	4	5	6	5	7	4	2	9	3	5
30-39歳	34	34	29	35	24	25	19	18	19	21	15	22	17	10	13
40-49歳	134	122	101	86	76	77	78	75	73	71	78	70	72	74	54
50-59歳	364	328	367	326	322	263	267	259	239	242	242	233	239	179	195
60-69歳	851	783	437	750	720	750	722	727	820	804	753	718	683	710	579
70-74歳	513	672	645	552	558	535	531	521	496	510	553	541	540	562	623
<b>男女計(75歳未満)</b>	<b>1,921</b>	<b>1,961</b>	<b>1,883</b>	<b>1,765</b>	<b>1,711</b>	<b>1,658</b>	<b>1,627</b>	<b>1,611</b>	<b>1,656</b>	<b>1,659</b>	<b>1,653</b>	<b>1,591</b>	<b>1,566</b>	<b>1,543</b>	<b>1,473</b>
男性計	1,227	1,291	1,207	1,124	1,114	1,075	1,060	1,018	1,043	1,051	1,072	1,019	990	941	945
女性計	694	670	676	641	597	583	567	593	613	608	581	572	576	602	528
<b>男女計(75歳以上)</b>	<b>1,317</b>	<b>1,630</b>	<b>2,206</b>	<b>2,557</b>	<b>2,562</b>	<b>2,583</b>	<b>2,669</b>	<b>2,696</b>	<b>2,748</b>	<b>2,862</b>	<b>2,968</b>	<b>2,855</b>	<b>2,905</b>	<b>3,038</b>	<b>3,050</b>
男性計	703	882	1,267	1,435	1,401	1,403	1,468	1,484	1,537	1,522	1,593	1,531	1,553	1,621	1,616
女性計	614	748	939	1,122	1,161	1,180	1,201	1,212	1,211	1,340	1,375	1,324	1,352	1,417	1,434
<b>総計</b>	<b>3,238</b>	<b>3,591</b>	<b>4,089</b>	<b>4,322</b>	<b>4,273</b>	<b>4,241</b>	<b>4,296</b>	<b>4,307</b>	<b>4,404</b>	<b>4,521</b>	<b>4,621</b>	<b>4,446</b>	<b>4,471</b>	<b>4,581</b>	<b>4,523</b>



病院名 岩手医科大学附属病院

都道府県名 岩手県

## がん診療連携拠点病院の情報

都道府県がん診療連携拠点病院

岩手医科大学附属病院

1000床

地域がん診療連携拠点病院

岩手県立中央病院

685床

岩手県立中部病院（特例型）

434床

岩手県立胆沢病院（特例型）

346床

岩手県立磐井病院

315床

岩手県立大船渡病院（特例型）

408床

岩手県立釜石病院（特例型）

245床

岩手県立宮古病院（特例型）

274床

岩手県立久慈病院（特例型）

246床

岩手県立二戸病院（特例型）

230床

がん診療病院

なし





病院名 岩手医科大学附属病院  
都道府県名 岩手県

# がん診療連携拠点病院の情報

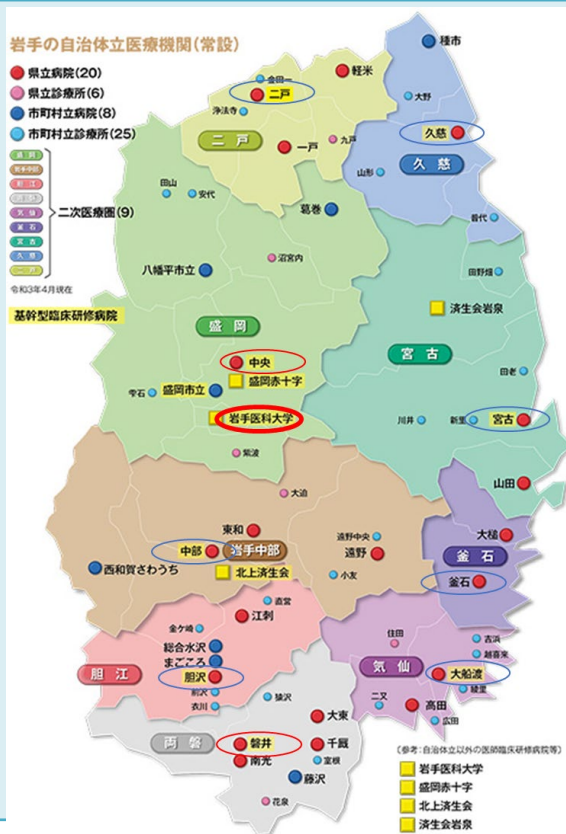
都道府県がん診療連携拠点病院  
岩手医科大学附属病院

地域がん診療連携拠点病院

- 岩手県立中央病院
- 岩手県立中部病院 (特例型)
- 岩手県立胆沢病院 (特例型)
- 岩手県立磐井病院
- 岩手県立大船渡病院 (特例型)
- 岩手県立釜石病院 (特例型)
- 岩手県立宮古病院 (特例型)
- 岩手県立久慈病院 (特例型)
- 岩手県立二戸病院 (特例型)

※医療機関マップ | 岩手県医師支援推進室

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp0365/iryokikan/01map.html>



## 各拠点病院における主な医師の状況

- ① **消化器系（外科・内科）、泌尿器（外科）**については、**県内の全域で一定の医師配置**を行い、**診療体制を確保**できている。
- ② **医師が不足する診療科**については、**県央部及び県南部に集中**し、**沿岸部、県北部の体制が薄い**。
- ③ 人口減少、交通網の整備に伴う患者の動向等も踏まえながら、主に、**沿岸部、県北部の今後の対応を検討**する必要がある。

(◎は常勤医複数、○は常勤医1人、△は非常勤。)

医療圏	病院名	外科					麻酔	内科			放射線		病理
		消化器		呼吸器	乳腺	泌尿器		消化器 内視鏡	呼吸器 気管支鏡 カメラ	血液 薬物療法	診断	治療	
		肝胆 脾											
盛岡	中央	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
中部	中部	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	遠隔	◎	△
胆江	胆沢	◎		◎		◎	◎	◎	◎	○	遠隔	△	△
両磐	磐井	◎			○	◎	◎	◎	○		○	○	○
気仙	大船渡	◎				◎	△	◎			△	△	○
釜石	釜石	◎				◎	◎	◎			遠隔	△	△
宮古	宮古	◎				◎	△	◎	◎		○	△	△
久慈	久慈	◎				◎	△	◎			○	△	△
二戸	二戸	◎				◎	○	◎			○	○	△



病院名 岩手医科大学附属病院

都道府県名 岩手県

## 都道府県におけるがん医療の特性

岩手県は、本州一広い面積の為、岩手医大(県拠点)を中心に9つの二次医療圏すべてに、がん診療連携拠点病院(地域)を設置し、がん医療の均てん化に取り組んでいる。

しかしながら、放射線や病理の常勤医の確保が困難になってきており、特に沿岸部と県北部は、拠点病院の維持が厳しい現状である。

今後は、各拠点病院のグループ化を検討するなど、拠点病院間の連携を強化しながら、二次医療圏すべてで、診療体制が維持出来るよう検討している。



病院名 岩手医科大学附属病院  
都道府県名 岩手県

## 都道府県におけるがん化学療法の現状と課題

### 【現状】

消化器系(大腸等)、泌尿器(前立腺)などは、比較的、均てん化が進んでおり、各拠点病院での治療が可能であるが、それ以外(特に血液、希少がん等)については、県中央部に集中している。

### 【課題】

医師が不足している地域は、人口減少(患者も減少)が進んでいる。特に沿岸部は、東日本大震災の影響もあり、今後の交通網の整備や人口の動向も踏まえながら、各診療科の医師の配置など対応を考える必要がある。

# 研修の概要

## 【タイトル】

がん化学療法チーム研修企画 ～ つながろう岩手 ～

## 【目的】

岩手県内がん医療の均てん化を図る

## 【対象者・人数】

県内各がん診療連携拠点病院に勤務している医師・薬剤師・看護師・MSW

## 【目標】

### 一般目標（GIO）

・地域が抱える問題点に対応できる化学療法チーム作りが出来る

---

### 到達目標（SBO）

- ・他職種の業務内容や役割を理解できる。
- ・地域・自施設のがん診療における現状や問題点を抽出し、課題を明確にできる。
- ・課題の解決に向けて、チームで対策（何かできることを一つでも）を考えることができる。



# プログラム

開始	終了	時間	研修方法	内容
9:30	10:00	30分		ファシリテーターミーティング
10:00	10:30	30分	受付	参加者受付、アンケート記入のアナウンス 研修内容の説明
10:30	10:50	20分	オリエンテーション	開会の挨拶:5分 研修内容の説明:5分 ファシリテーターの紹介:10分
10:50	11:10	20分	アイスブレイキング	各施設から参加者の自己紹介
11:10	11:40	30分	同職種グループ ディスカッション	各施設の問題点や課題の共有、問題点の抽出、他職種への提案 などを議論する。
11:40	12:10	30分	同職種ディスカッション発表	4職種(医師・看護師・薬剤師・MSW) 7分(発表+質疑応答)
12:10	13:10	60分	昼食・休憩	
13:10	13:50	40分	自施設グループ ディスカッション	職種毎に話し合った内容を参考に、自施設の問題点をどのように 改善するか。課題解決に向けて、実現可能な取り組みを検討する。
13:50	14:10	20分	各施設の発表	各施設の問題点や課題解決に対する取り組み内容を発表する。
14:10	14:30	20分	まとめ	総括:5分 アンケート記入:10分 写真撮影:5分
14:30	15:00	30分		ファシリテーターミーティング



# 研修の評価

---

## 【実施評価】

- ・研修終了後に、受講者に対してアンケートを行う。（研修内容、研修日時、プログラムの時間配分、開催形態、今後の希望、理解度、満足度など）

## 【結果評価】

- ・職種別に話し合った内容から、各施設の現状を把握し、問題点や課題を抽出する。
- ・課題の解決に向けて、各施設で取り組み可能な対策を考える。
- ・研修6ヶ月後のアンケート実施（現状の変化を確認）

## 【企画評価】

- ・研修会の内容や研修方法、主催者側の進行が適切であったかについてアンケート結果も踏まえて評価を行う。
  - ・研修終了後、ファシリテーターと振り返りを行う。
-



# セッション1

日時 7月 6日(土) 10:00~14:30  
場所 岩手医科大学附属病院 10階 研修室  
セッティング  
担当: 千葉(医師)青木(薬剤師)川野(看護師)黒澤(MSW)藤川(事務)ファシリテーター:二瓶(薬剤師)  
用意するもの

## 【学習目標】

- ・他職種の業務内容や役割を理解できる。
- ・自施設のがん診療における現状や問題点を抽出し、課題を明確にできる。

## 【事前準備】

- ・県内の拠点病院へ研修会のお知らせ・募集(3施設程度を予定) ファシリテーターの確保、依頼

## 【会場準備】

- ・机、椅子、プロジェクター、パソコン、マイク

## 【すすめ方】

- ・各グループにファシリテーター(2名)を配置する。

## 【セッションでの留意点】